

ありて mate

2025, 12, 1 No.120

募 集

男女平等・共同参画に関する施策や情報誌に あなたの意見や考えを反映させませんか！



高岡市男女平等推進センターでは、男女平等・共同参画を推進するための取組を行っています。
本市の男女平等・共同参画に関する取組に関心のある方のご応募をお待ちしています。

① 高岡市男女平等推進プラン情報誌「ありて」編集員

「ありて」は、男女共同参画社会の実現を目指して高岡市が毎年発行している情報誌です。
男女平等推進センターと協力して企画・編集などを行う市民編集員を募集します。

任 期：令和8年4月1日～令和10年3月31日（2年間）

募集人数：4人

対 象：市内に住む男女平等・共同参画の推進に関心のある18歳以上の人。

活動内容：企画から取材、原稿作成などの編集活動

※編集会議は月1回・日中に開催します。

そ の 他：活動謝礼あり、傷害保険に加入。



② 高岡市男女平等推進市民委員会委員

高岡市の男女平等・共同参画の推進に関すること、関連施策の推進状況などについて、
調査・審議及び提言を行います。

③ 高岡市男女平等推進センターネットワーク会議参加者

高岡市男女平等推進センターの運営や事業に関することなどに提言や助言を行います。

上記②、③ とも 募集人数：2人以内

任 期：令和8年2月28日～令和10年2月27日（2年間）

対 象：市内に住む18歳以上で、平日の日中の会議に参加できる人。

※会議は、②年2回程度、③年1回程度開催。

◇応募期限：令和8年1月30日（金）

◇応募方法：所定の応募用紙に必要事項をご記入のうえ、
直接か郵送・FAX・Eメールのいずれかで
下記まで提出してください。

※応募用紙は、市ホームページからダウンロードできます。

◇提出・問合せ：①：高岡市男女平等推進センター（TEL20-1810）

②・③：高岡市生活環境文化部男女平等・共同参画課（TEL20-1812）



【市HP】
①「ありて」
編集員応募



【市HP】
②③市民公募
委員等応募

センター活動登録団体レポート

高岡 DV 被害者自立 支援基金 パサパ

団体紹介

DV 問題は社会認知もされ、徐々に支援の輪も広がっていますが、未だ被害の相談件数は増加しています。また、子どもへの影響も深刻です。高岡 DV 被害者自立支援基金パサパは誰もが安心して暮らせる、何事も暴力で解決しない社会を目指して、私たちにできることで支援活動を展開します。

主な活動

- ①自立に必要な資金を貸付または提供、生活用品などの物資提供および引っ越しサポート、同行支援、訪問、引っ越し後の片づけ補助など。
- ②自助グループ「パサパ+α」サポート、ステップハウス「すてっぷ」の運営。
- ③資金繰り入れのため「八丁道おもしろ市」に年2回出店。
- ④高岡市内中学1年生を対象とした「デートDV予防啓発出前講座」に参画。

高岡民主商工会 婦人部

団体紹介

女性の社会的、経済的地位向上を目指しています。自営業者と共に働く家族従業者は、「所得税法第56条」によって、その働き分を報酬（給与）として認められていません。憲法や男女共同参画社会基本法に基づき、正当な働き分と人権が認められるように、学習、活動しています。

主な活動

所得税法第56条廃止を求める署名を集め、2年に1度国会議員に現状を伝え、紹介議員になっていただけるよう議員会館を訪問しています。また、消費税減税、廃止、インボイス制度廃止の署名も集め、全国商工団体連合会を通じ、議員に届けています。



タカポケ

団体紹介

「このまちを元気に!」自分たちの町を自分たちでおもしろくするために、夢を叶えたい人、何かやりたいことがある人たちを老若男女みんなで全力応援する活動をしています。市内外、県外からの参加者も多く、さまざまな出会いがあり、たくさんのプロジェクトが生まれています。

主な活動

偶数月に定例会を開催しています。今年度は11月までに15名のプレゼンターが登壇し、アイデア出しを行いました。各回で一つのプロジェクトあたり100個以上のアイデアが生まれ、そこからプレゼンターはアイデアと仲間に出会い、ネクストアクションへと前進します。



定例会の様子

センター・登録団体等の活動や講座予定

12月	6日(土)	センター企画講座「女性のためのアサーティブネス・トレーニング講座」
	7日(日)	粋メンプロジェクト事業 第2回「おうちではじめる性教育講座」
	12日(金)	話スペース「ぼこ あ ぼこ」
	14日(日)	粋メンプロジェクト事業 第3回「お料理大好き! パパ(おじいちゃん)とチャレンジクッキング」
	16日(火)	Eネット定例会
	26日(金)	男女平等推進プラン情報誌「ありて」第8回編集会議

1月	18日(日)	粋メンプロジェクト事業 第4回「夫婦・パートナーとのコミュニケーション講座」
	20日(火)	Eネット定例会

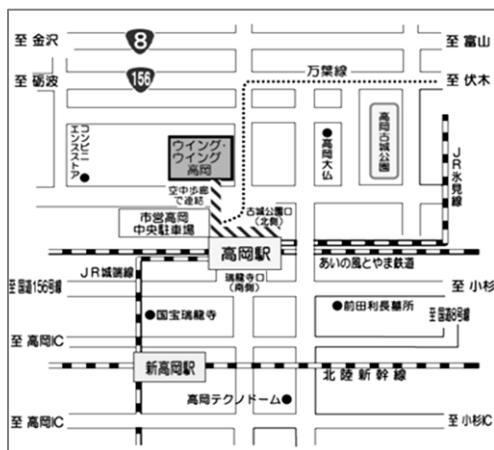


相談室（配偶者暴力相談支援センター）

専任相談員が、DVや生き方、夫婦の問題等様々な相談を受けています。 ※面接相談は要予約

相談時間 月・火・水・金 9:30～16:30
木 14:00～20:00

休業日 土・日・祝日・毎月第4月曜・年末年始
相談室専用電話 (0766) 20-1811



高岡市男女平等推進センター

休館日 毎月第4月曜日、12月29日～翌年1月3日

所在地 〒933-0023 富山県高岡市末広町1-7

(ウイング・ウイング高岡6階)

問合せ TEL:(0766)20-1810 FAX:(0766)20-1815

E-mail: gec@city.takaoka.lg.jp

HP: <https://www.city.takaoka.toyama.jp/gyosei/gyoseijoho/danjokyodosankaku/3/index.html>

案内

みんなでI・KA・S（育児・家事・介護・参加促進） 絆メンプロジェクト



参加
無料

第2回

おうちではじめる性教育講座
～子どもの成長を見守るために～
おうちで始められる性教育や、子どもの
こころとからだの変化について学びます。

講師 大森 裕子さん（助産師）
日時 12月7日（日）10：00～11：30
会場 男女平等推進センター会議室
（ウイング・ウイング高岡6階）
対象 乳幼児から小学生までの
お子さんをもつ保護者
定員 30名（申込順）

第3回

お料理大好き！
パパ（おじいちゃん）とチャレンジクッキング
お子さん（お孫さん）と一緒にクリスマスを
モチーフにしたワンプレートランチを作ります。

講師 吉川 佳子さん（富山県家庭教育アドバイザー）
日時 12月14日（日）10：00～12：30
会場 高岡市ふれあい福祉センター調理実習室
対象 父と子（祖父と孫）※小学生以上
定員 18組（申込順）
持物 エプロン、三角巾、マスク、タオル、
上履き（子ども用）



詳しくは、市HPをご覧ください。第4回は、
令和8年1月18日（日）に夫婦・パートナーとのコミュニケーション
講座を開催します。詳細が決まり次第、市HPに掲載します。



申込フォーム



市HP

センター企画講座 女性のためのアサーティブネス・トレーニング講座

私の気持ちを伝えたい～私も相手も大切にするコミュニケーション～

参加
無料

自分の気持ちを過不足なく相手に伝えるトレーニング講座です。

講師：一般社団法人 ウィメンズカウンセリング富山
日時：12月6日（土）10：00～16：00
会場：男女平等推進センター会議室（ウイング・ウイング高岡6階）
定員：15名（申込順）



申込フォーム



女性の方の話スペース「ぽこ あ ぽこ」

申込
不要

参加
無料

自分の思いを誰かに話すことで気持ちが整理でき、新たな気づきにつながる
こともあります。安心して話ができる場です。

日時：12月12日（金）13：30～15：00
会場：男女平等推進センター会議室（ウイング・ウイング高岡6階）



いずれも、申込・問合先：高岡市男女平等推進センター TEL：20-1810 FAX：20-1815

報告

まちなかサロン

～ここでつながる女子サロン＆街ナカ保健室～

ワークショップを楽しみながら気軽にお話しができる憩いの場として、まちな
かサロンを開きました。NPO 法人ハッピーウーマンプロジェクトと一緒に、マ
スキングテープで飾るメモ帳づくりやスクラッチアート、アロマハンドマッサ
ジを行いました。街ナカ保健室では、小児科医師、助産師、専門相談員がから
だや心の悩みの相談に寄り添いました。参加者からは「なかなか相談しにくいこ
とを相談できた」「とても体が温くなりました」などの感想がありました。

と き：10月6日（月）
ところ：生涯学習センター
市民ラウンジ



男女平等 EXPO 高岡 2025 を開催しました

と き：10月25日（土）
と ころ：生涯学習センターホール

① 高岡市ワーク・ライフ・バランス推進事業所取組事例紹介

仕事と生活の調和に配慮し、働きやすい職場環境づくりに積極的に取り組んでおられる事業所として、令和7年に「高岡市ワーク・ライフ・バランス推進事業所」に認定された「寺崎工業株式会社」、「シバヤマ建設株式会社」の取組を紹介しました。

② 講演会「ワーク・ライフ・バランスの実現のために

～人生 100 年時代に『仕事と人生の調和』を考える～

講師：佐藤 志穂さん スマイルライフアカデミージャパン代表
佐久大学信州短期大学非常勤講師



講演会では、生きがいや健康を支えている「生活」が充実すると、経済的基盤を支える「仕事」へのパフォーマンスが向上する、それが「仕事」の安定と「生活」の安心に好循環を生み出し、ワーク・ライフ・バランスの実現に繋がるものとお話いただきました。また、先生が母として、妻として行き詰まっていたときに「笑いヨガ」に出会い、子育て観や人生観が大きく変化した自身の体験から、笑顔でいること、自分自身を大切にすることが重要であり、人生 100 年時代、豊かな人生に繋がっていくとお話いただきました。参加者の皆さんと一緒に笑いヨガを体験するひと時もあり、笑顔あふれる講演会となりました。参加者からは「気持ちの持ちようで前向きな気持ちになれそう」「自分の生活を見つめ直す良いきっかけになった」などの感想が寄せられました。

Eフェスタ 2025 ～みんな集まれ！Eいいまちつくろ！～

8月30日（土）～9月7日（日）／【プラス1】10月25日（土）

主催：Eネット

男女平等推進センターに登録されている団体・グループによる活動紹介の展示やワークショップ、つながりマルシェが開催されました。つながりマルシェではブースを開き、二胡とギターの演奏を楽しみながら来場者と交流しました。



つながりマルシェ

プラス1

「災害に強いまちづくり ～わたしにもできるわたしの守り方～」

いつ起きるかわからない災害に備えるため、避難所生活を体験できるワークショップを開きました。



α米の試食



段ボールベッド、
テントの設置



女性に対する暴力をなくす運動

内閣府が定める 11 月 12 日から 25 日までの「女性に対する暴力をなくす運動」期間に合わせ、高岡市では暴力根絶に向けた取組を行いました。また、富山銀行高岡駅前本店ビルでは、パープルライトアップが実施されました。

★パネル展示

女性に対する暴力の防止に向けた取組やドメスティックバイオレンス（DV）の種類、相談先（窓口）などについてパネル展示を行いました。

★若い世代への啓発

市内の高校1年生、中学1年生にデートDV予防啓発リーフレット、小学6年生に暴力予防啓発リーフレットを配付しました。

★パープルリボン運動

「暴力のない世界にしたい」という願いを込めて、皆さんにパープルリボンを飾っていただきました。



※パープルリボン、パープルライトアップには、女性に対する暴力の根絶と、被害者に対して「ひとりで悩まず、まずは相談してください。」というメッセージが込められています。